

**ERDAS IMAGINE 8.7 UNIX 版インストールガイド**

2004年4月20日改訂版

**目次**

<b>第1章</b>	<b>インストールの前に.....</b>	<b>2</b>
	(1)動作環境.....	2
	(2)注意事項.....	2
	1)インストールガイドでの記述について.....	2
	2)インストールの前準備.....	2
	3)既にIMAGINEがインストールされているマシンについて.....	2
<b>第2章</b>	<b>ERDAS IMAGINE 8.7 のインストール.....</b>	<b>3</b>
	(1)インストールの手順.....	3
	(2)起動確認.....	11
<b>第3章</b>	<b>インストール後のライセンス設定.....</b>	<b>12</b>
	(1)フローティングライセンスサーバのインストール.....	12
	(2)ライセンスサーバの利用(クライアントサーバのライセンス設定).....	12

## 第1章 インストールの前に

---

### (1) 動作環境

インストールを行う前に、ハードウェアが以下のスペックを満たしているかを確認して下さい。

システム	ディスクスペース	スワップスペース	メモリ	ウィンドウシステム	OS
SUN SPARCstation	1.1GB(最大)	250MB	128MB	Motif/CDE	Solaris8、Solaris9

### (2) 注意事項

#### 1) インストールガイドでの記述について：

- ・ 本文中に出てくる xxx や xxxxx は、任意のディレクトリやファイルを指しています。適宜、お客様の環境に準じた名称で読み替えて下さい。
- ・ < > は、それぞれプログラムがインストールされているディレクトリを示しています。(例えば、<IMAGINE\_HOME>は、IMAGINE がインストールされているディレクトリのことです。)
- ・ 実際にコマンド入力を行う部分には、下線が引いてあります。

#### 2) インストールの前準備：

- ・ **マシンの言語を英語環境に切り替えてから、インストールを行って下さい。**  
日本語環境ではインストーラーが正常に動作しません。
- ・ IMAGINE 8.7 のライセンスファイルがお手元にあることを確認して下さい。

#### 3) 既に IMAGINE がインストールされているマシンについて：

- ・ IMAGINE 8.4 (以前)： IMAGINE 8.7 のライセンス管理プログラムは、IMAGINE 8.4 以前のものとは異なります。そのため **IMAGINE 8.4 以前のライセンスファイルで動作させることは出来ません。**
- ・ IMAGINE 8.6： IMAGINE 8.6 は、IMAGINE 8.7 インストール後も使用可能です。(同時に起動できる 8.6/8.7 のライセンスは、最大でご購入ライセンス数までです。) また、8.6/8.7 をライセンスサーバ上で共存させる場合、ライセンスマネージャは 8.7 のものを使って下さい。
  - 8.6 から 8.7 にアップグレードする場合は、インストール前に IMAGINE 8.6 ライセンスファイル(<IMAGINE 8.6\_HOME>/etc/license.dat) のバックアップコピーを作成しておいて下さい。
  - **インストール時には、ライセンスマネージャを一旦停止させて下さい。**

## 第2章 ERDAS IMAGINE 8.7 のインストール (SUN SPARC)

---

### (1) インストールの手順

- 1) **root** アカウントでログインします。

```
login : root
```

- 2) 既に IMAGINE 8.6 がインストールされている場合は、ライセンスマネージャを停止します。

```
lmutil lmdown -c <IMAGINE 8.6 のライセンスファイル名>
```

- 3) CD-ROM をドライブに挿入します。

- 4) /cdrom ディレクトリに移動します。

```
# cd /cdrom/cdrom0
```

- 5) 以下のようにタイプして、インストールプログラムを実行します。

```
# ./install.cd
```

- 6) 以下のようなメッセージが表示され、スクリプトが走ります。

```
Welcome to the installation script for ERDAS IMAGINE 8.7.
```

```
During the installation procedure, if you want to create a shell for your  
Use, enter an exclamation point (!) in response to any prompt. On exit from  
the shell, the last prompt displayed before the shell was created will be  
re-displayed for you to answer.
```

```
Also, if a prompt has a default response, this response will be displayed in  
brackets (e.g., [default value]). This default value can be selected simply  
by hitting RETURN.
```

```
Press RETURN to continue...
```

インストール準備ができたなら **リターンキー**を押します。(キャンセル: Ctrl ボタン+C)

- 7) CD-ROM をマウントしているディレクトリが確認されます。

```
Please enter the mount point for the CDROM: [/cdrom/imaginer_870_u]  
/cdrom/cdrom0
```

ディレクトリを指定します。

- 8) 次に、license.txt に記載されているライセンス使用許諾書を承諾するかを聞かれます。

```
*****  
Please read the license file located in:  
/cdrom/imaginer_870_u/license.txt.  
  
By proceeding with installation, you agree to be bound by the  
TERMS AND CONDITIONS set by this license.  
*****  
  
Enter Y to accept or N to Reject. [N]
```

承諾するには Y を入力します。(キャンセル: N)

- 9) プログラムをどのディレクトリにインストールするかを聞かれます。

```
Please enter the installation directory name: [/usr/imaginer]  
/xxxxx/imaginer87
```

インストール先を指定します。(ディレクトリ内に、バージョン番号と同名のサブディレクトリが新規作成され、そこに IMAGINE がインストールされます。)

ディレクトリが作成され、以下のメッセージが表示されます。

```
Created /xxx/xxx/xxx/imaginer87/870
```

- 10) 以下のようなメッセージが現れ、インストールするモジュールを聞かれます。

```
Please wait...searching for installable modules in directory  
/cdrom/imaginer_87_u/contents
```

```

          s
          u
          n
d  g  4
a  n  s
t  r  o
a  l  l
-  -  -
A  A  A  1. IMAGINE Essentials
      A  A  2. IMAGINE Vector
A  A  A  3. IMAGINE Advantage
A  A  A  4. IMAGINE Radar Interpreter
A  A  A  5. IMAGINE Professional
A  A  A  6. IMAGINE VirtualGIS
      A  7. IMAGINE LZW*
A  A  A  8. IMAGINE StereoSAR DEM
A  A  A  9. IMAGINE IFSAR DEM
A  A  A 10. IMAGINE OrthoRadar
A  A  A 11. IMAGINE NITF Module (2.0 and 2.1)
      A  A 12. IMAGINE Remote Services
A  A  A 13. IMAGIZER Data Prep
          14. Insert ALL MODULES
          15. ABORT INSTALLATION

```

The above modules may be installed. An **X** in the key at the left indicates that the particular fileset of the given module has already been installed in the selected installation directory and that same fileset is also available on the installation medium. An **A** in the key indicates that the fileset is available on the installation medium, but has not yet been installed. Finally, an 'I' in the key indicates that the fileset is not available on the current installation medium, but has been installed in the installation directory /xxx/xxx/xxx/imagene87).

Select the module(s) you wish to install by specifying the product's number separated by spaces (e.g., 1 3 4): here [1 2 3 4 5] **X**

購入しているモジュールを選択してインストールを行います。複数選択する場合はスペースで区切って選択する数字を続けて入力して下さい(例: 1 5 6 2)。購入モジュール以外のものをインストールしても動作しません。

11) インストールするモジュールが確認されます。

The following modules were selected...

```
IMAGINE Essentials
IMAGINE Vector
IMAGINE Advantage
IMAGINE Radar Interpreter
IMAGINE Professional
IMAGINE VirtualGIS
IMAGINE LZW
IMAGINE StereoSAR DEM
IMAGINE IFSAR DEM
IMAGINE OrthoRadar
```

```
*** Be aware that you will only be able to use those modules for***
*** which you have obtained a license. Installing unlicensed ***
*** modules will only consume disk space unnecessarily. ***
```

```
Are these the modules you want to install ? [Y] Y
```

インストールするモジュールを確認し、Yを入力します。

- 1 2 ) インストールするファイルセットを聞かれます。(IMAGINE は OS ごとにファイルセットが用意されています。)

```
Each module is packaged into separately installable filesets.
```

(中略)

```
You should choose the type(s) appropriate for the workstation(s)
on which you will be running IMAGINE.
```

```
Which fileset types do you wish to install? [gnrl sun4sol data]
```

```
gnrl sun4sol data
```

ファイルセットを指定し、**リターンキー**を押します。

- 1 3 ) 選択したモジュールのファイルセットのインストールに必要なディスク容量が表示されます。

```
Installing the current module/fileset selection will consume an
additional <XXX> kilobytes of disk space. (<XXX> kb from selected
modules + <ZZZ> kb from prerequisites)
```

```
Do you wish to proceed with the current module/fileset selection?
```

```
[Y] Y
```

この設定でよいかを確認し、Yで答えます。

- 1 4 ) プログラムのロードが開始されます。通常、15～20分ほどでロードが終了します。

- 15) 既にインストールされているバージョン (8.6 等) から、IMAGINE の設定ファイルをコピーするかを聞かれます。

```
Would you like to copy initial configuration information from
another installed version of IMAGINE? [Y] N
```

**Y**か**N**で応えます。どちらの場合も以下のメッセージが現れます。

```
*** Customization of imess_gnrl complete.
*** Beginning customization of imtkrun_gnrl ...
*** ...
```

- 16) 次に、ノードロックライセンスを取得するかを聞かれます。

```
Configuring IMAGINE security software...
```

```
Have you acquired a nodelocked license? [N] N
```

**N**で答えます。(使用するライセンスはフローティングライセンスです。)

- 17) フローティングライセンスサーバとして使用するマシンの名前を聞かれます。

```
Enter the name of the floating license server (or press Enter):
[xxxxx] (<Machine Name>)
```

- 他のマシン (**リモートマシン**) にインストールされた ERDAS Floating License Server を使用する場合、そのライセンスサーバマシンの名前を入力してから **リターンキー**を押します。

このまま手順 24 に進んで下さい。

- 作業中のマシン (**ローカルマシン**) に ERDAS Floating License Server をインストールする場合は、そのマシン名を入力し、**リターンキー**を押します。

- 18) しばらくするとシステム ID が認識され、以下のメッセージが表示されます。

```
Your system ID number is :
System identification number: a3ff8304c5deff
```

- 19) 次に、必要なライセンスファイルがあるかを聞かれます。

```
Do you have License File(s) to enter? [N] Y
```

Yを入力します。Nで答えた場合、ERDAS Licensing ウェブページからライセンスファイルを取得するか聞かれます。しかし日本国内では ESRI ジャパン株式会社からの提供となりますので、弊社 ([erdas.support@esrij.com](mailto:erdas.support@esrij.com)) までお問い合わせ下さい。ライセンスファイルをお持ちでない場合はすべて Nで答えて、手順 2 5 へ進んで下さい。

2 0 ) ライセンスファイルの名前を聞かれます。

If you have obtained license file(s) for your system, you may install them by entering their name(s) when prompted.

If you have not yet obtained any license file(s) press the Return key.

Enter the First License FileName ( or press Return ) : /xxxxx/xxx/xxx.dat

IMAGINE 8.7 のライセンスファイル名をフルパスで入力し、**リターンキー**を押します。  
( IMAGINE 8.6 からアップグレードする場合は、ここで 8.6 のファイルを読み込みます。)

2 1 ) 以下のメッセージが表示されます。

License File <license\_filename> has been registered.

If you have no more license file(s), press the Return key.

Enter next License File Name ( or press Return ):

2 2 ) その他にライセンスファイルがある場合は、そのファイル名をフルパスで入力します。

( IMAGINE 8.6 からのアップグレードの場合は、IMAGINE 8.7 のファイルを読み込みます。)

全ての入力が終わったら、**リターンキー**を押します。これでライセンスファイルが  
<IMAGINE\_HOME>/etc/license.dat ファイルにコピーされました。

2 3 ) 以下のメッセージが表示されます。

If you want an ERDAS License Server to start automatically when your machine reboots, you need to run the following command or include it in one of your startup scripts:

```
<IMAGINE_HOME>/bin/broker_start
```

For instance, this installation contains a pre-loaded startup script for Sun systems. If you run the following command once:

```
cp -p <IMAGINE_HOME>/install/s99erdaslicense /etc/imaginer870.d
```

the license server will automatically start every time your Sun reboots.

マシンを立ち上げたときに、自動的にライセンスサーバを起動させたい場合は、上記の記述に従って操作を行って下さい。

2 4 ) ライセンス入力が終わると、次に、以前のバージョンのフォントをコピーするか聞かれます。

```
If you used any of the following fonts in a previous version of
ERDAS IMAGINE:
```

```
Arabic
Armenian
Cyrillic (Russian)
Greek
Hebrew
Katakana
Thai
```

```
You can carry support for these fonts over to ERDAS IMAGINE 8.7
by specifying the directory where the previous version of ERDAS
IMAGINE was installed.
```

```
Would you like to copy these fonts from a previous version of IMAGINE?
[N] N
```

ここでは、使用しないので、**N**で答えます。

2 5 ) 次に、使用中のマシンが自動的に CD-ROM をマウントできるのがチェックされます。その際、以下のメッセージが表示されます。

```
Checking automatic CDROM mounting capability
```

- ・ マウントが可能な場合は、以下のメッセージが表示されます。

```
Automatic CDROM mounting enabled on this system
```

- ・ マウントが不可能な場合は、以下のメッセージが表示されます。

```
IMAGINE may be unable to automatically mount CDROMs on this system.
Refer to the 'Installing and Configuring' manual for further
information.
```

```
Press RETURN to continue...
```

2 6 ) 以下のメッセージが現れ、全てのユーザが ERDAS IMAGINE を使用できるようにマシン設定を行うかを聞かれます。

Once IMAGINE is installed, there are two ways that you can set up your system so that all users can more easily access IMAGINE.

In the first method, a symbolic link is created from /usr/bin/imagine to \$IMAGINE\_HOME/bin/imagine. This requires root user access to the /usr/bin directory and presumes that '/usr/bin' is in the PATH of all users.

In the second method, an alias for 'imagine' must be created in each user's environment (for example in a .login script).

In either case, you can always simply type

```
<IMAGINE_HOME>/bin/imagine
```

to start IMAGINE.

```
Do you wish to create a link in /usr/bin to the IMAGINE startup script? [Y] Y
```

Yを入力してスタートアップリンクを作成します。(作成しない場合：N)

IMAGINE 8.6/8.7 を共存させる場合は、それぞれ個別のエイリアスを作成して下さい。

27) IMAGINE のルートディレクトリが正しいか確認されます。

```
Enter the name of the IMAGINE root directory:  
[<IMAGINE_HOME>]
```

28) ディレクトリが正しいければ、**リターンキー**を押します。リンクが設定されます。

```
Setting up link in /usr/bin to the IMAGINE main program...
```

29) しばらくして、Installation Report が表示されます。

```
-----  
Installation Report:  
-----  
  
IMAGINE Essentials was successfully installed.  
IMAGINE Vector was successfully installed.  
IMAGINE Advantage was successfully installed.  
IMAGINE...  
  
Installation completed successfully
```

Installation completed successfully が表示されれば、インストールの終了です。

**( 2 ) 起動確認**

- 1 ) 以下のコマンドでライセンスマネージャを有効にします。

```
Imgrd -c <license ファイル名>
```

- 2 ) 以下のコマンドを実行します。

- ・ imagine ( 手順 2 5 ~ 2 通りに設定を行った場合 )
- ・ <IMAGINE HOME>/bin/imagine ( スタートアップリンクを設定しなかった場合 )

ERDAS IMAGINE アイコンパネルとビューアが開きます。

- 3 ) インストールが中断された場合や特定のモジュールが正常にカスタマイズされなかった場合は、以下のメッセージが表示されます。

```
WARNING:  The customization for the following filesets has not yet
          been successfully completed.  You may experience
          difficulties running IMAGINE.  Please advise your IMAGINE
          system administrator of the problem.
```

任意のモジュールをカスタマイズするには、以下のプログラムを実行して下さい。

```
# <IMAGINE HOME>/bin/customize <module name>
```

<module name> には、対象モジュールの名前を入力します( imtkrun\_sun4sol、imlzw\_sun4sol 等 )

## 第3章 インストール後のライセンス設定

---

### (1) フローティングライセンスサーバのインストール

ライセンスサーバのライセンス設定です。ライセンスサーバは、ネットワークでつながっている他のマシンにライセンスを提供するマシンです。

- 1) `<IMAGINE_HOME>/install/install_broker` というスクリプトを実行します。以下のようなメッセージが表示されます。

```
Configuring IMAGINE Security software...
```

```
Have you acquired a node-locked license? [N]
```

- 2) **N** または **リターンキー** を押します。以下のメッセージが表示されます。

```
Enter the name of the floating license server (or press Enter). [xxxxx] (ローカルマシン)
```

- 3) 作業しているマシンの名前を入力し、**リターンキー** を押して、第2章のインストール手順18～23を実行します。

### (2) ライセンスサーバの利用 (クライアントサーバのライセンス設定)

クライアントサーバのライセンス設定です。クライアントサーバは、設定済みのライセンスサーバのライセンスを参照することで、ERDAS IMAGINE の利用が可能となります。

- 1) `<IMAGINE_HOME>/install/install_broker` というスクリプトを実行します。以下のようなメッセージが表示されます。

```
Configuring IMAGINE Security software...
```

```
Have you acquired a node-locked license? [N]
```

- 2) **N** または **リターンキー** を押します。以下のメッセージが表示されます。

```
Enter the name of the floating license server (or press Enter). [xxxxx] (ローカルマシン)
```

- 3) 現在ライセンスサーバとなっているマシンの名前を入力し、**リターンキー** を押します。